

「子供から年配の人まで」

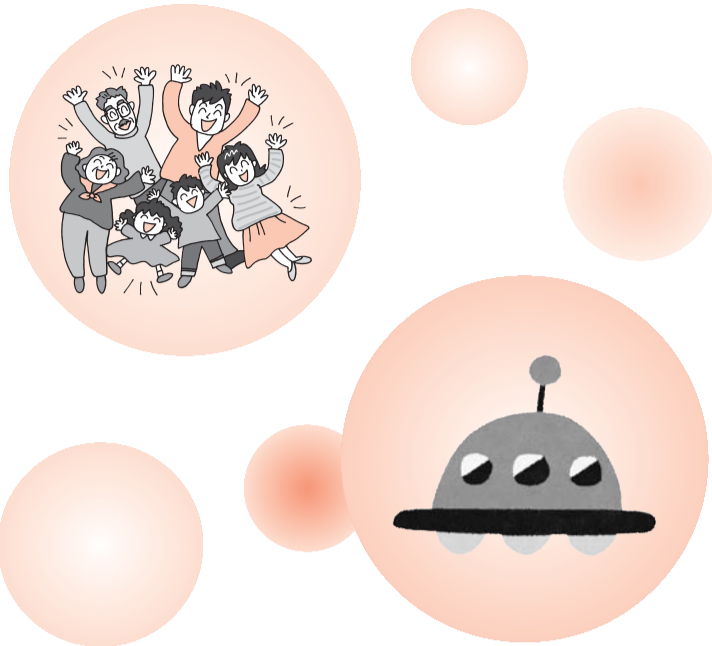
中学校1年生 大森 楓さん

私は、子供から年配の人が、楽しく、安全に暮らせるまちがいいと思います。安全はもちろんのこと、動きやすいことも大切だと思います。

私の知り合いには、介護ヘルパーの人がいます。ご年配の方が増え、中には気むずかしい方もいるようで大変そうでした。そして私は、よくバスの中で道中で年配の方を見ますがバスでは、立っている人が多いです。私は、なるべく席をゆずることを心掛けています。しかし、スマホを見ていて席をゆずらない人も見ます。私は、こういう行動は、いつも「ひどい」と思います。

また、バスやお店の中で、小さい子も見ます。まだ赤ちゃんの子は、泣くとき、すごく大きな声を出します。泣くことは、赤ちゃんにとって私は、大切だと思います。でも泣くと声が大いなのでうるさいと思う人が多いです。母親の人は、頑張つてあやしたりしていますが、うるさいと思う人は、その母親の人をにらんだりします。そうすると、母親の人はつらいと思います。

なので私はつらそうだったら声をかけて、当人の気持ちも考えてみる、というような楽しく気づかいをしあえるまちが素敵だと思います。



「こんな町になったらいいな」

小学校2年生 藤澤 海輝さん

ぼくは、こんな町になってほしいです。なぜかという50年ごみながたのしい町になってほしいからです。

そらとぶ車とそらとぶバイク、そらとぶ電車があつてしんごうが赤になつたら、赤いかべがでてくる。青になつたらかべがきえるしんごうがあつたらいいなとおもいます。

きせつに二回えき前にげいにんがきて、夜になつたら月がきれいで星もきれいで、かせいも見えてよなかなになるとそらにUFOがいつぱいて、四時になるといなくなります。

ドラえもんがいる50年ごになつたらいいなとおもいます。50ねんごこんな町になつてほしいです。

「いじめがないまち」

小学校5年生 高橋 花香さん

わたしは、このとてもすばらしい小金井市をもつとすてきなまちにするために「いじめをなくす」という事をあげます。

まずいじめは何からはじまるかを考えてみましょう。それは、ひよつとしてひよつとすると、あなたの心の中の「遊び心」なのではないのでしょうか。

「少しいやな事をされたから」「少しその人がこまっている所を見たくなくなったから」その心からいじめは、発生します。

いじめている人がわるいのですが、まずみんながみんなであつて、たがいに人の心を考えられるようになるという事をいじめられている人も考えて、常に心にしまつておくという事も大切です。どうしてその事が大切なのかという事、その事をわすれているからいじめがはじまるからです。

いじめはじまつともつながらります。一人一人が神さまにもらつた命という物を育んで、時と言つ名の道を行つづけていっているのだからいじめでその道をストップさせるのはひじょうにもつたないです。

「タイムマシーンでぼけけん」

幼稚園年長 吉田 拓真さん

こどもおともじゆうに、かがくのけんきゆうができるけんきゆうじよがあつたらいいな。そしたらたくちゃん、タイムマシーンをつくつて、きょうりゆうがいたじだいにいつてきょうりゆうがみえたかな。こがねいにはどんなきょうりゆうがいたかな。

それからうちゅうのなかにちきゅうがつまられて、こがねいのぼしょがつくられるところがみてみたいな。

それからみらいにもいつてみたいな。こがねいはどんなまちになっているのかな。たくちゃんはどんなおとなになっているのかな。たのしみです。

「こんなまちになったら素てきたな小金井にオアシスを！」

小学校2年生 東條 真歩さん

わたしは水あそびが大好きです。

駅の近くや、小金井公園や上ノ原公園に水あそびができる人のオアシスを作つてほしいです。

夏になるとふ中などの水あそびができる所へ、パパと車で出かけます。でも、パパが仕事の時はなかなか行けません。近くに水あそびができる公園があればいいのになあ〜といつも考えていました。

がけの上のポニョや、となりのトトロの世界になつていて、小さな子供から大人まで、楽しんでよろこぶ、えがおいつぱいになる水の公園がいいと思います。水ぞくかんもあつたら、もつとつれいいです。

雨がパラパラふつてきたり、ふん水がふき上がつたり、ハートのプール、ながれるプール、少し深いジャブジャブ池があるといいと思います。

夜になると、光のショーやイルミネーションがあつたら、きっとたくさんの方が集まつて楽しいと思います。前のステージで音楽のイベントをしたら一年中楽しいだらうなと思います。

みんなの思い出になる水の公園をぜひ作つてくだささい。

